



宮城県職員（原子核工学）募集要項

令和 7 年 4 月 22 日

宮 城 県

令和 7 年度宮城県職員（原子核工学）採用選考考查を、次のとおり行います。

1 職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
原子核工学	1 人程度	環境放射線監視センター、原子力安全対策課、保健福祉事務所等に勤務し、原子核工学、環境衛生等の業務に従事します。

2 応募資格

(1) 次の①及び②の要件を満たす人

- ① 平成 2 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業若しくは令和 8 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの人又はこれらと同等以上の経歴を有すると認められる人
- ② 放射性同位元素等の規制に関する法律第 35 条第 1 項に規定する第 1 種放射線取扱主任者免状を有する人又は同法第 35 条第 2 項に規定する第 1 種放射線取扱主任者講習の受講資格を有する人若しくは令和 8 年 3 月 31 日までに受講資格を取得する見込みの人

(2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても**応募できません**。

- ① 日本の国籍を有しない人
- ② 地方公務員法第 16 条の各号のいずれかに該当する人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
 - ・ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第 60 条から第 63 条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた人
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ③ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）

3 考查の実施時期・考查種目・考查会場

考查の実施時期		考查種目	考查会場
第一次 考 査	6月15日（日） 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45	教養考查 (択一式)	【仙台】 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス (仙台市宮城野区榴岡2－5－26)
		専門考查 (記述式)	【東京】 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター (東京都新宿区市谷八幡町8) 【大阪】 TKPガーデンシティ大阪梅田 (大阪府大阪市福島区福島5－4－21 TKPゲートタワービル) ※ 申込状況等により、仙台、東京、大阪に おける考查会場を変更する場合があります しますので、受考票を必ず確認してください。
第二次 考 査	7月8日（火） ～7月11日（金） のうち指定する日	適性検査 人物考查	仙台市内

(注) 第2次考查の詳細や提出書類は、第1次考查合格者に書面でお知らせします。

(注) 災害の発生等やむを得ない事情により考查日時、考查会場、合格発表などを変更する場合には、宮城県職員採用試験情報サイト (<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>) でお知らせします。

宮城県職員採用試験情報サイト



注意事項

各考查会場には駐車場・駐輪場はありませんので、自動車、バイク及び自転車での来場はご遠慮ください。また、送迎のために考查会場周辺で路上駐停車することもご遠慮ください。

4 考查内容

考查種目		内 容
第1次 考 査	教養考查 (択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的知識及び知能についての筆記考查 (題数 50 題 時間 150 分)
	専門考查 (記述式)	原子核工学職として必要な専門的知識についての筆記考查 (時間 120 分)
第2次 考 査	適性検査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	人物考查	公務員としての適格性についての人物面からの考查 (個別面接)
資格調査		応募資格の有無、受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考查の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でしていただきます。

5 考查の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

職 種	第1次考查			第2次考查		総合得点
	教養考查	専門考查	計	人物考查	計	
原子核工学	100	100	200	200	200	400

※ 第2次考查の適性検査については、適否のみ判定し、得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次考查、第2次考查の結果を総合して決定します。

(3) 各考查種目の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点、標準偏差等を用いて算出するもので、受考者の点数は、おおむね0点から100点(人物考查については200点)に分布し、平均点は50点(人物考查については100点)となります。ただし、考查種目ごとの受考者数によっては、標準点化しない場合もあります。

(4) 各考查種目において、それぞれの合格基準に満たない種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

6 考查の出題分野

(1) 教養考查 (択一式)

出題分野
社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈

(2) 専門考查 (記述式)

出題分野
原子核物理学 (放射線、放射能)、原子炉工学

7 専門考査の課題例

我が国で現在利用されている原子力発電用の原子炉について、次の(1)から(6)の問いに答えよ。

- (1) 利用されている核燃料物質は、主にウランであるが、天然に存在するウランをそのまま燃料とすることはできず、燃料の成形前に一度、六フッ化ウラン(UF₆)とした上で、処理を行う必要がある。この処理の概要と必要性を説明せよ。
- (2) 減速材の役割について述べよ。また、減速材として利用されている物質名を挙げ、その物質が利用されている理由を説明せよ。
- (3) 冷却材の役割について述べよ。また、冷却材として利用されている物質名を挙げ、その物質が利用されている理由を、物理的及び核的性質に言及しながら説明せよ。
- (4) 制御材の役割について述べよ。また、制御材として利用されている物質名を挙げ、その物質が利用されている理由を説明せよ。
- (5) 遅発中性子はどのような過程で生成されるか述べよ。また、遅発中性子が原子炉を制御する上で重要な存在である理由を説明せよ。
- (6) 一部の原子炉では、製造時にウラン以外の核燃料物質を混合した核燃料が利用されているが、どのような燃料か述べよ。また、その核燃料に含まれるウラン以外の核燃料物質について、生成から燃料として使用されるまでの過程を説明せよ。

8 受考上の配慮

障害により、車椅子等を使用するなど、受考上の配慮を希望する人は、受考申込時に宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話(022)211-2227）に連絡してください。

9 申込受付期間・受考手続等

インターネット（電子申請）により申し込んでください。

申込受付期間	令和7年4月22日（火）午前9時から5月15日（木）午後5時まで ※ 受考申込期間の最終日は、みやぎ電子申請サービス（LoGoフォーム）へのアクセスが集中し、申込手続に時間がかかる場合があります。また、通信回線上の障害が原因であっても、申込受付期間を過ぎると受付できませんので、余裕をもって早めに申込手続を行ってください。
申込方法及び申込先	次ページ「電子申請フロー図」及び宮城県総務部人事課ホームページの「インターネットによる申込方法」などをよく確認の上、下記 URL 又は二次元バーコードからみやぎ電子申請サービス（LoGo フォーム）にアクセスし、申し込んでください。 URL https://logoform.jp/form/GQGB/1004139 
受考票の交付	令和7年5月30日（金）頃に発行します。 「受考票」を電子メールで送付しますので、第1次考査当日に持参してください。

※ インターネットによる申込みができない特段の事情がある場合は、4月30日（水）まで宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話(022)211-2227）に連絡願います。

<<よくある質問>>

- ① 自宅にパソコンがない場合、どうすればよいですか。

スマートフォンからも申込可能です。また、ご自宅のパソコンでなくても構いませんので、学校等のパソコンなどを使用して申し込んでください。

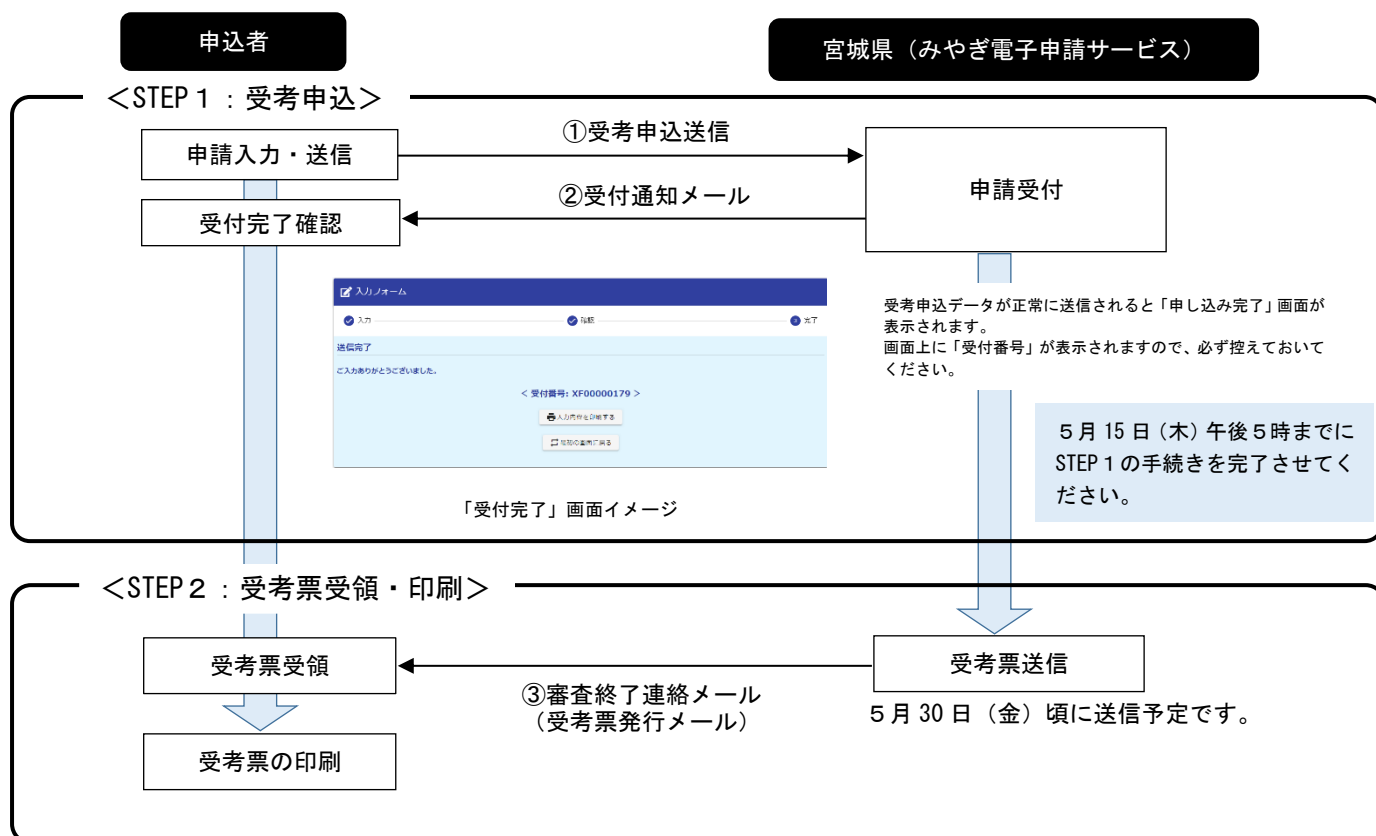
- ② 受考票等を印刷するためのプリンタを所有していない場合、どうすればよいですか。
- ご自宅のプリンタでなくても構いませんので、学校等のプリンタやコンビニのマルチコピー機などを利用して印刷してください。

電子申請フロー図

宮城県総務部人事課ホームページの「インターネットによる申込方法」を必ず確認してください。

■ 申込みには、次のものがが必要です。

- ・ パソコン又はタブレット端末若しくはスマートフォン（一部非対応機種あり）（携帯電話は不可）
- ・ 本人のメールアドレス
- ・ A 4 サイズが出力できるプリンタ（コンビニのプリントサービスの利用も可）



10 合格発表・採用時期等

- (1) 第1次考査の合格発表は令和7年6月27日(金)(予定)に、第2次考査の合格発表は令和7年8月中旬に、合格者の受考番号を宮城県行政庁舎1階に掲示します。また、宮城県職員採用試験情報サイトに掲載するほか、合格者に書面でお知らせします。
- (2) 最終合格者については、面接を経て、原則として令和8年4月1日以降に採用する予定です。ただし、大学を卒業する見込みの人は、大学を卒業できなかった場合には採用されません。また、第1種放射線取扱主任者講習の受講資格を取得する見込みの人は、受講資格を取得できなかった場合には採用されません。

なお、既に大学を卒業しており、かつ、第1種放射線取扱主任者免状を有している人又は第1種放射線取扱主任者講習の受講資格を有している人等については、令和7年10月1日以降に採用する場合があります。

- (3) 詳細については、宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話(022)211-2227）にお問い合わせください。

11 考査結果の提供

- (1) この考査の結果については、開示請求によらずに即日提供を受けることができます（下表参照）。
提供を希望する場合は、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類等（運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）等）を持参の上、午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）に、下表の提供場所に直接おいでください。
なお、電話により考査結果の提供を受けることはできません。

提供を受けることができる人	提 供 内 容	受 付 期 間	提 供 場 所
第1次考査不合格者	考 査 種 目 別 の 得 点、総 合 得 点 及 び 総 合 順 位	第1次考査合格発表日 か ら 1 か 月 間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))
第1次考査合格者		最 終 合 格 発 表 日 か ら 1 か 月 間	

（注）第1次考査合格者のうち第2次考査のいずれかの考査種目を受考しなかった人には、総合得点及び総合順位は付されません。

- (2) 考査結果の提供についての詳細は、宮城県人事委員会事務局（電話(022)211-3761）にお問い合わせください。

12 採用時の給与

- (1) 環境放射線監視センターに配属された場合の大学新卒者の初任給は、給料の調整額及び地域手当を含め、おおむね次のとおりです。（令和7年4月現在）

職 種	学 歴	初 任 給
原子核工学	大 学 卒	(試験研究業務に従事する場合) 256,410円

- (2) 民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算の上、初任給が決定されます。
(3) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約4.6か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。

問合せ先

宮城県総務部人事課人事企画・研修班

所在地 〒980-8570

仙台市青葉区本町三丁目8-1

電 話 (022) 211-2227

メール saiyou@pref.miyagi.lg.jp

宮城県職員採用試験情報サイト

<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>

